

そこに教育があった。今語る、生き立ち、そして教育とは何か・・・

2020年の教育改革を目前に現場では準備や新たな保育スタイルの導入が本格化しています。乳幼児期への教育の重要性と共に世界では「教育にこそ投資を」というヘックマン教授（2000年ノーベル経済学賞）の理論のように、各国が教育に力をいれています。何よりもAI時代における我々の生活や価値観も目まぐるしく変化する中で、これからを“生き延びる力”をどのように育てあげるのが、問い直す必要があるのではないのでしょうか。長年にわたって日本で講演や研修を行っているカルク博士（ピラミーデ幼児教育法開発者）をオランダよりお招きして教育とは何か、戦後の自らの経験や、ピラミーデを支える柱とは何かをご講演いただきます。

大変貴重な講演会です！是非2019年最初の研修として、職員の皆様お誘い合わせのうえお越しください。

定員：200名 費用：7,000円 場所：大阪国際交流センター2F さくら東・西（大阪市天王寺区上本町8-2-6）



講師：ジェフ・フォン・カルク教育心理学博士（Dr.Jef.van.Kuijk）

Cito（旧オランダ王立教育評価機構）の幼児教育部門プログラムリーダーとして、子どもの遊びの観察、思考や言葉、保育環境の研究に取り組む。1994年にピラミーデ幼児教育法と呼ばれる未来の幼児教育のスタイルを確立した。ピラミーデ幼児教育法は、オランダはもちろんドイツ、アメリカ、日本、インドネシア。中国などでも信頼度の高いアクティブ・ラーニング（体験型共同学習）として広く普及している。日本においては彼の生涯の友人であった辻井正が、Citoより教授資格者として公認され1999年にピラミーデ幼児教育の導入準備を始め、その後、各地での講演会や研修会、現地との幾度にわたる交渉、調整などを経ながら普及に努めたのがはじまりである。

通訳：勝山 結夢（かつやま ゆむ）

故 辻井 正 社会学博士

初めて日本にピラミーデ幼児教育法を導入、Cito（旧オランダ王立教育評価機構）より、日本に於ける唯一のピラミーデ教授資格者として公認される。関西学院大学文学部修士課程修了。高校教師を経てドイツ障害者の町「ベテル」少年の家勤務

・2001年 博士号修得 Doctor of Sociology 『Modern Society and Children』・2002年 Cito(旧オランダ王立教育評価機構)よりピラミーデ教授資格者として公認される アサヒベビー相談（朝日新聞社厚生文化事業団）の発達障がい児のカウンセラーを務める。NPO法人国際臨床保育研究所 所長 2016年 12月 急逝



カルク博士と辻井 正（日本講演）

当日スケジュール（午前 10：30～午後 12：00 昼食休憩 午後 1：20～午後 4：00）

日 時：2019年2月11日（祝・月） 開始 午前10：30～午後4：00 受付9：30～（昼食休憩を含む）
午前10：30～午後4：00（昼休憩(80分)/小休憩含む） ※周辺はコンビニや飲食店がございます。

内 容：『そこに教育があった。今語る、生き立ち、そして教育とは何か…』

講 師：教育心理学博士ジェフ・フォン・カルク氏 通訳：勝山 結夢（NPO法人国際臨床保育研究所）

会 場：大阪国際交流センター（大阪市天王寺区上本町8-2-6/Tel06-6772-6729）2F大会議室 さくら東・西

費 用：お一人7,000円 定員：200名 主 催：株式会社ブラザー・シヨルダン社/NPO法人国際臨床保育研究所

お問合せ：TEL：0742-40-4051 / FAX：0742-40-4049



アクセスマップ

「今、ここ」からより遠く、抽象的なところを意識させるよう手助けすることで、 子ども自身が自分の人生を自分で生きていく（ディスタンス理論）

Piramide（ピラミード）の開発者、カルク博士のこたばを借りれば、つぎのような教育理念がオランダの幼児教育の基本にあります。「子どもの自己選択で始まり、自己解決を目指すのが本来の教育である。ただし子どもの自由勝手にさせるのではなく、大人は子どもをサポートしなければならない。だが、主体はあくまでも子どもであり、大人はあくまでもサポーターに過ぎないのだ。」この「自己選択」や「自己解決」の能力が、いわゆる「人間力」の基礎となることをオランダでは教育理念としてかけ、実践してきました。Piramide（ピラミード）の信念もまさにここにあります。幼児期に自己選択と自己決定を育てることが人生に必要なであるというのがカルク博士の信念であり、この信念を教育の方法に具体化したものがPiramide（ピラミード）です。これは世界でもめずらしいことです。教育理念は世界中にさまざまありますが、それを方法論として具体化したことがPiramide（ピラミード）の特筆すべき点なのです。

辻井 正

お申し込みは 0742-40-4049 へ FAXをお願いいたします（※メールの場合は info@kiccc.or.jp まで）

ふりがな
受講者名： _____ 計 名

ご連絡先：〒 _____

電 話： _____ FAX: _____

- ◆お申し込み後、郵便局の振込み取り扱い票を送付いたしますので、ご確認後ご入金をお願いします。
- ◆1枚のお申込用紙で複数名のお申し込みが可能です。
- ◆郵便局振込み後の控えが領収書となりますので保管されますよう宜しくお願いいたします。
- ◆当日、カルク博士へのお土産など、大歓迎です！